

# 物部川の取組事例

# 物部川濁水対策検討会

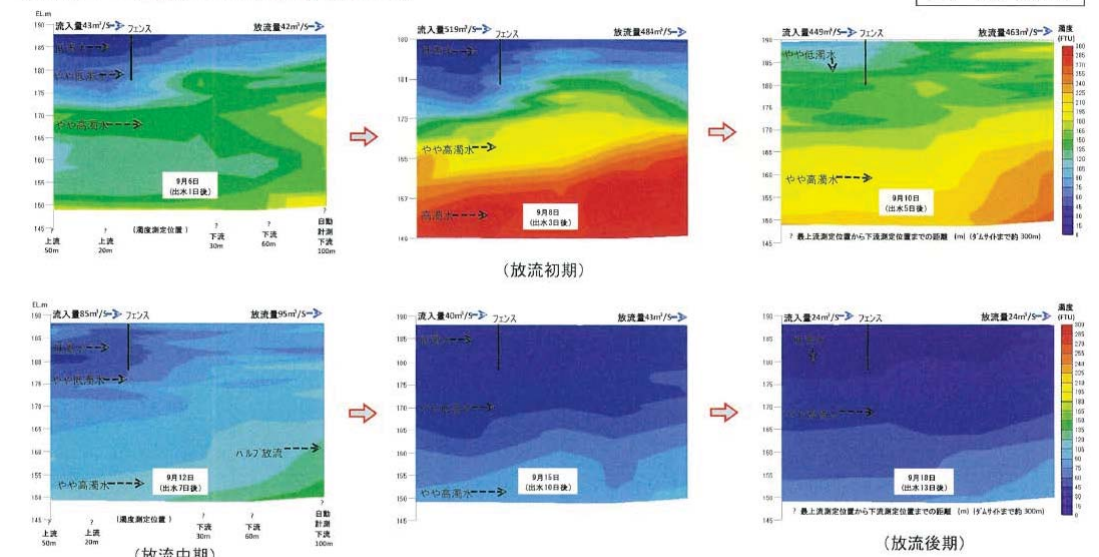
- 平成16年～17年に、度重なる台風の襲来により、上流域で多くの山腹崩壊が発生したことから、流域内において濁水長期化が問題となった。このため県では、平成17年度に学識経験者等で構成された「物部川濁水対策検討会」を設置し、流域対策及び貯水池対策の検討や効果の検討を行っている。

## ■委員名簿

|                                  |                        |       |
|----------------------------------|------------------------|-------|
| 高知大学 教育研究部自然科学系理工学部門             | 教授                     | 笹原 克夫 |
| 高知工科大学 経済・マネジメント学群               | 教授                     | 渡邊 法美 |
| 高知大学 教育研究部自然科学系農学部門              | 准教授                    | 齋 幸治  |
| 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科          | 准教授                    | 岡田 将治 |
| たかはし河川生物調査事務所                    | 農学博士                   | 高橋 勇夫 |
| 物部川漁業協同組合                        | 組合長                    | —     |
| 香美市                              | 市長                     | —     |
| 香南市                              | 市長                     | —     |
| 南国市                              | 市長                     | —     |
| 国土交通省四国地方整備局高知河川国道事務所            | 所長                     | —     |
| 林野庁四国森林管理局計画保全部計画課               | 課長                     | —     |
| 国立研究開発法人森林研究・整備機構<br>森林総合研究所四国支所 | 森林生態系<br>変動研究<br>グループ長 | —     |
| 高知県林業振興・環境部 環境共生課                | 課長                     | —     |
| 高知県林業振興・環境部 環境対策課                | 課長                     | —     |
| 高知県林業振興・環境部 森づくり推進課              | 課長                     | —     |
| 高知県林業振興・環境部 治山林道課                | 課長                     | —     |
| 高知県水産振興部 漁業振興課                   | 課長                     | —     |
| 高知県土木部 河川課                       | 課長                     | —     |
| 高知県土木部 防災砂防課                     | 課長                     | —     |
| 高知県土木部 中央東土木事務所                  | 所長                     | —     |
| 高知県公営企業局 電気工水課                   | 課長                     | —     |

## ■区画フェンスの設置効果の分析事例(H30.9.6～H30.9.18)

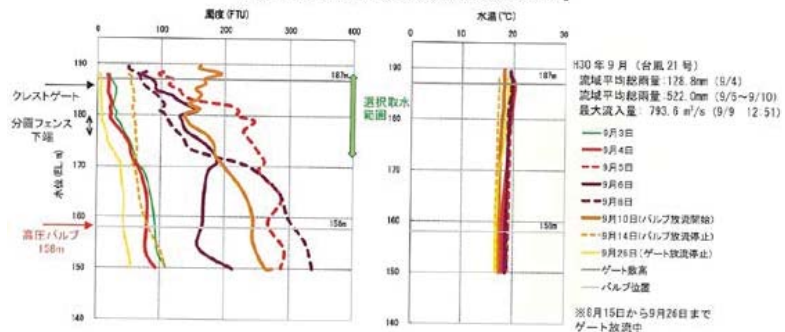
◎第3回(9.6～18、累積雨量522mm、時間最大雨量27mm)



### ・濁水軽減効果について

・9月の放流初期(出水3日後)では、フェンス上流側でやや濁度の低い層が表層付近に広がり、中層から底層にかけて高濁水が見られた。表層下の低濁水は、分画フェンスによって高濁度層が下方に押し下げられたためである。これは出水5日後でも同様であった。その後日を追って濁度は低下し、放流後期では底層付近を除いて、ほぼ清澄な濁度となり、早期の濁水軽減効果が見られた。

【9月出水時の濁水対策状況(測定時刻 9:00)】



# 物部川清流保全推進協議会(高知県)

- 高知県では、高知県清流保全条例の規定による清流保全基本方針(平成18年3月改正)に基づき、「物部川清流保全計画」を策定。「物部川清流保全計画」を流域の関係団体や行政が連携して進めていくために「物部川清流保全推進協議会」を平成21年から設立し活動。

## 【物部川清流保全推進協議会の活動・イベント情報(令和元年度実績)】

| 年     | 開催日       | 分類                         | 会議名                        |
|-------|-----------|----------------------------|----------------------------|
| 平成31年 | 4月20日(土)  | 流域団体                       | ミニ講演会2019                  |
| 令和元年  | 5月25日(土)  | 流域団体<br>高知中部森林管理署          | 春のボランティア活動(防鹿柵、ラス巻き補修活動)   |
|       | 6月6日(木)   | 協議会(幹事会)                   | 物部川清流保全推進協議会「幹事会」          |
|       | 7月4日(木)   | 協議会(総会)                    | 物部川清流保全推進協議会「総会」           |
|       | 7月7日(日)   | 国土交通省<br>高知河川国道事務所<br>流域3市 | 物部川河川一斉清掃                  |
|       | 7月12日(金)  | 流域3市                       | 物部川流域のまちづくりと物部川の清流保全を考えるWG |
|       | 7月17日(水)  | 協議会(環境学習WG)                | 香美市立舟入小学校環境学習会             |
|       | 9月13日(金)  | 流域団体<br>協議会(環境学習WG)        | 香美市立山田小学校環境学習会             |
|       | 9月18日(水)  | 協議会(川本来WG)                 | 第2回川本来の姿を取り戻すWG            |
|       | 10月5日(土)  | 流域団体<br>高知中部森林管理署          | 秋のボランティア活動(防鹿柵、ラス巻き補修活動)   |
|       | 10月23日(水) | 協議会(濁水WG)                  | 第12回代かき濁水対策を進めるWG          |
| 令和2年  | 11月9日(土)  | 流域団体                       | JAまつり(普及啓発活動)              |
|       | 10日(日)    | 協議会(啓発WG)                  |                            |
|       | 1月17日(金)  | 流域3市<br>協議会(啓発WG)          | 物部川フォーラム(普及啓発活動)           |
|       | 1月22日(水)  | 協議会(環境学習WG)                | 第7回こどもたちへの環境学習を進めるWG       |
|       | 1月25日(土)  | 流域団体                       | シカ被害と自然の再生を考える・シンポジウム      |
|       | 1月29日(水)  | 協議会(川本来WG)                 | 川本来の姿を取り戻すWG 現場見学会         |
|       | 2月15日(土)  | 流域事業者<br>流域3市、高知県          | 物部川流域清流保全パートナーズ協定の更新       |
|       | 2月23日(日)  | 住民団体                       | 水辺林整備活動                    |
|       | 3月24日(火)  | JA高知県土長地区<br>協議会(濁水WG)     | 浅水代かき実践会(水田濁水対策)           |

## 【facebook「ともに生きる 土佐の自然」】(高知県環境共生課)

生物多様性こうち戦略、カーボンオフセット、自然保護、清流保全、牧野植物園など、県内の環境保全活動全般の情報を発信するため、「ともに生きる 土佐の自然(高知県環境共生課) 公式Facebookページ」を開設。

## 【普及啓発チラシ「みんなで守ろう物部川」】

物部川清流保全推進協議会「代かき濁水対策を進めるワーキンググループ」では、県、流域3市、農業団体、流域住民等と協働で農作業時に川に濁水を流さないようにする「環境にやさしい農業」に取り組んでいる。

### 物部川を守るためのみんなの取組

**物部川について**

- ・香美市の白髪山を源とし、数多くの支川と合流しながら四国山地から高知県中東部をまたぎ、一気に土佐湾へと注ぐ川です。
- ・物部川の水は、農業の振興、電力の供給、水遊びや釣りなど、さまざまな形で私たちの生活を支えています。



**物部川の現状と課題**

- ・川の水量不足による瀬切れや河口閉塞、また、上流からの土砂供給の減少と河床形態の変化などによりアユをはじめとする生き物の遡上・降下の障害など生態系への影響も生じています。
- ・上流域では、林業の衰退やシカの被害などにより、森林の荒廃が進み、水源かん養の機能が低下しています。
- ・集中豪雨で大規模な山腹崩壊が起きたこと等による濁水問題、洪水後の漂着ゴミによる景観の悪化、物部川と人との関わりの減少などが起きています。






森林の荒廃      シカの被害      物部川のゴミ

**物部川を守るためのみんなの取組**

みんなの物部川を守るため、住民や団体、事業者、行政によって環境保全につながるさまざまな取組が行われています。

**山**

- ・森林整備(間伐、造林など)
- ・水辺林の整備
- ・シカの被害対策
- ・シカの有害捕獲



水辺林整備の様子

**水質**

- ・ダム放流の工夫や濁水分画フェンスの設置
- ・代かき濁水の低減
- ・生活排水処理施設の整備



浅水代かき研修会

**人**

- ・環境学習の実施
- ・イベント等での普及啓発
- ・川遊び体験の実施



川の水生生物調査の様子

**景観(ゴミ)**

- ・物部川一斉清掃の実施(毎年7月)

少しでも物部川の環境が良くなるようにご協力をお願いします。



川美ちゃん

出典：高知県(物部川清流保全推進協議会)

2

# 活動団体

● 3市による協議会と、市民団体が主体の支援センターがさまざまな取組みを推進している。

## 【物部川流域ふるさと交流推進協議会】

- ・物部川流域3市（香美市・香南市・南国市）で組織する協議会。
- ・「環境保全活動助成金」を交付して地域の取組みを支援するとともに、以下に示すようなイベントを企画・運営し、市民の意識啓発に取り組んでいる。

- ・物部川フォーラム
- ・物部川環境保全パネル展
- ・「物部川で遊び学び教室」への協力（対象：3市小学校3～6年生）
- ・「川の学校」へ参加協力（対象：香美市立山田小学校4年生80名）
- ・みんなで水辺林整備活動への参加協力

## 【高知県環境活動支援センター えこらぼ】

（管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち）

高知県環境活動支援センターは、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すために平成18年4月に設置。県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を行っている。

### < 活動内容 >

- (1) 環境活動や環境学習に関する情報発信
  - ・メールマガジン『えこらぼだより』の配信
  - ・環境イベント情報等の提供
  - ・活動相談、助成金情報の提供、申請書作成等の相談対応
- (2) 地域や教育現場における環境学習の支援
  - ・環境学習講師の紹介・派遣
  - ・環境学習プログラムリストの作成
  - ・環境絵日記コンテストの実施
  - ・こどもエコクラブ事業
- (3) 生物多様性地域戦略の推進
  - ・生物多様性こうち戦略推進リーダーの養成・活動支援
  - ・生物多様性こうち戦略の普及啓発
- (4) 環境イベント等の開催
- (5) その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援

### ■ 会員名簿

| 令和2年度 会員名簿 |     |   |
|------------|-----|---|
| 会長         | 南国市 | 市長 平山 耕三<br>副市長 村田 功<br>会議議長 土居 恒夫<br>企画課長 松木 和哉    |
| 事務局長       |     |   |
| 副会長        | 香南市 | 市長 清藤 真司<br>副市長 田内 修二<br>会議議長 斉藤 朋子<br>地域支援課長 岩田 由子 |
| 監事         |     |   |

| 令和2年度 会員名簿 |     |   |
|------------|-----|---|
| 副会長        | 香美市 | 市長 法光院 晶一<br>副市長 今田 博明<br>会議議長 比与森 光俊<br>定住推進課長 中山 繁美       |
| 監事         |     |   |
| 賛助会員       |     | アクア・リプル・ネットワーク<br>座長 岩神 篤彦<br>公益社団法人 高知県森と緑の会<br>事務局長 岡村 雅司 |

出典：物部川流域ふるさと交流推進協議会



実施日：令和元年 10月 22日（火）

場 所：四万十市入田（四万十川河川敷のヤナギ林）

対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー、リーダー養成講座受講者 等

コーディネーター・ガイド：山崎 憲男 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）

アドバイザー：石川 慎吾 氏（高知大学名誉教授 生物多様性こうち戦略推進リーダー）

参加者：17名

「マイヅルテンナンショウの会」が行う四万十川河川敷における県指定希少野生動植物を保護する取組みを視察し、地域における生物多様性保全についての知見を広げるとともに、リーダー間の交流を図ることを目的に開催。当日は「マイヅルテンナンショウの会」の方々の案内で四万十川河川敷の入田ヤナギ林を散策し、希少植物のマイヅルテンナンショウを観察して保護活動の成果や課題について共有した。また、国土交通省の担当者から、昭和40年代の四万十川の原風景の保全・再生をめざす「四万十川自然再生事業」について聞き、再生事業による植生の変化や生物多様性への影響等については、高知大学名誉教授(植物生態学)の石川慎吾先生に解説をしていただくことで、学びを深めることができた。

出典：特定非営利活動法人 環境の杜こうち

# 高知県清流保全パートナーズ協定事業(高知食糧株式会社)

- 高知食糧株式会社と高知県では「協働の川づくり事業」のパートナーズ協定を平成23年より締結している。この協定に基づき、高知食糧株式会社では、環境にやさしい無洗米の売上げの一部を寄付金として清流保全活動を行う団体に助成をすることで、高知県の清流保全活動を推進することを目的としている。

高知の美しい川を未来へ



高知県 × 高知食糧

高知県清流保全  
パートナーズ協定

高知食糧株式会社と高知県は、高知の美しい川を未来へとつないでいくため、高知県協働の川づくり事業に基づく「高知県清流保全パートナーズ協定」を締結し、弊社が販売する無洗米の売上げの一部(1キロ当たり1円)を、県内の清流保全活動にお役立ていただきます。



このステッカーがあれば  
“まんま炊つきー”のお店!



| 団体名             | 対象河川      | 地域      | 助成内容                                      |
|-----------------|-----------|---------|---|
| NPO法人 元気おおとよ    | 吉野川       | 大豊町     | 清掃活動、自然環境学習                               |
| エコワネット          | 仁淀川       | 土佐市     | エコ活動推進                                    |
| しあわせみかん山        | 物部川       | 香南市     | 体験学習、環境学習                                 |
| しまんと黒尊むら        | 黒尊川       | 四万十市    | 清掃活動、水生生物の調査、黒尊むら祭り                       |
| しらいし物語          | 新莊川       | 津野町     | 清掃活動、草刈、遊歩道整備・植栽                          |
| とかの元気村          | 伏尾川       | 佐川町     | 外来植物除去、清掃活動                               |
| 越知町地域教育推進協議会    | 仁淀川       | 越知町     | 川遊び                                       |
| 奥田川親水公園の会       | 奥田川       | いの町     | 奥田川親水公園の除草、環境学習                           |
| 汗見川活性化推進会       | 汗見川       | 土佐町     | 川遊び体験                                     |
| 郷地区活性化検討委員会     | 四万十川系、長谷川 | 津野町     | 清掃活動、環境保全活動、あめご釣り、裏源流の清掃                  |
| 鏡川"魚の道"をつなぐ会    | 鏡川        | 高知市     | 体験型環境学習会、川の生き物ふれあい会等、魚類迷入防止パネルへのネット設置活動   |
| 鏡川子ども祭り実行委員会    | 鏡川        | 高知市     | 鏡川子ども祭り、水中生き物探し、物作り体験、学習及びゲーム             |
| 黒岩広瀬地区活性化協議会    | 上八川川      | いの町     | 清掃活動、パネル展示                                |
| 四万十の日実行委員会      | 四万十川      | 四万十市    | 培養液しまんとの普及活動、河川環境保全水質浄化事業、しまんとAIの普及・効果の検証 |
| 四万十楽舎           | 四万十川      | 四万十川下流域 | 清掃活動、河川実態調査                               |
| 四万十川自然再生協議会     | 四万十川      | 四万十市    | 絶滅危惧種保護活動                                 |
| 松田リバーサイド        | 松田川       | 宿毛市     | 草刈り、ごみ拾い                                  |
| 仁淀川清流保全推進協議会    | 仁淀川       | 仁淀川流域   | 仁淀川シンポ、仁淀川一斉清掃                            |
| 川と山・ふるさと夢の会     | 梅ノ木川      | 越知町     | 清掃活動、草刈り                                  |
| 船戸活性化委員会四万十川源流点 | 四万十川源流点   | 津野町     | 竹林・雑木等の伐採、環境保全・整備・親水交流活動、親水交流活動           |
| 大正中津川 やまびこ会     | 中津川       | 四万十町    | 伐採、ゴミ除去                                   |
| 知恵袋の会           | 物部川       | 香美市、香南市 | 清流保全、自然体験                                 |
| 日高の川を美しくする会     | 日下川       | 日高村     | 清掃活動                                      |
| 物部川21世紀の森と水の会   | 物部川       | 香美市     | 川とふれ合う機会作り、間伐体験ツアー、川の学校、川の駅               |
| 平石校下会           | 平石川       | 土佐市     | あめごつかみどり大会                                |

(H23~H28の実績)

# 企業CSR

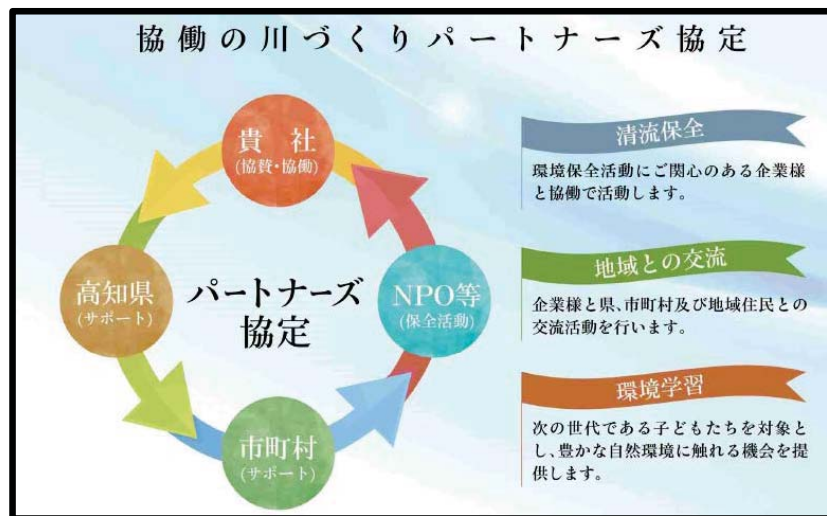
- 企業と連携する取組みが進められている。特に、物部川清流保全パートナーズ協定を結んでいる2社からは、寄付を受け、清流保全活動に役立っている。

## 【アサヒビールの水源地の森保全活動】

- ・「水」はアサヒグループの事業に欠かすことのできない大切な資源です。そのため、水をはぐくむ森の保全活動を積極的に行っている。
- ・アサヒビール（株）四国工場が2004年、「自分たちで使う水は自分たちで保全する」という考えのもと自発的に「水源地の森保全活動」を開始。これを皮切りに全工場へと活動が拡大し、現在では全国で実施している。

## 【物部川での清流保全パートナーズ協定（株式会社あさの、株式会社伊藤園）】

- ・物部川流域ふるさと交流推進協議会と高知県は株式会社あさの、また、株式会社伊藤園の各企業と「協働の川づくり事業」の高知県清流保全パートナーズ協定を締結し、協働して物部川の清流保全に努めている。
- ・株式会社あさの、株式会社伊藤園から物部川流域ふるさと交流推進協議会に寄附金の贈呈を物部川流域で清流保全活動に取り組んでいる。
- ・「協働の川づくり事業」の寄附贈呈式を、物部川流域で清流保全活動に取り組んでいる団体が主催するイベント内（物部川に感謝する日）で開催。



出典：高知県

物部川流域清流保全パートナーズ協定の概要  
(株式会社あさの・物部川流域ふるさと交流推進協議会・高知県)

|       |  |
|-------|--|
| 協定企業名 | 株式会社あさの  |
| 協定者   | 株式会社あさの・物部川流域ふるさと交流推進協議会(香南市・南国市・香美市)・高知県  |
| 協定期間  | 第1期:平成29年2月15日から平成32年2月14日まで<br>第2期:令和 2年2月15日から令和 5年2月14日まで                                     |
| 協定の概要 | 生姜を用いた「あさの家」ブランドの3商品の売り上げの一部を、本社工場のある物部川流域3市で構成される「物部川流域ふるさと交流推進協議会」に寄付していただき、物部川流域の環境保全活動を支援する。 |

写真1. 歓談の様子(第1期協定締結式)

出典：高知県

# 市民団体・ボランティア団体

## ● 森林保全、シカ食害対策に取り組む市民団体がある。

### 【三嶺の森をまもるみんなの会】

シカの食害によって、高知県下最大の貴重な自然林、三嶺(1894m・剣山系)の森は、2005年～2012年には稜線部のササ原の大半と樹木の7割までが深刻な被害にあい、森林生態系の衰退と傾斜地の崩壊、土砂流出が深刻化した。

2007年8月に「三嶺の森をまもるみんなの会」を設立。シンポジウム等を開催し、市民ボランティアを募り、防鹿柵設置、樹木保護ネット巻き、マット敷設活動、そして児童環境教育協力等を行い、行政とも協働しつつ少しでもこの大切な自然を守りたいと主体的に活動している。



出典：Google map

### 【物部川21世紀の森と水の会】

高知県・物部川流域の豊かな水と森づくりのために、森・川・里・海に関わる流域住民と団体が手を組んで活動している。

会は、物部森林組合や香美森林組合など物部川を愛する16団体と個人が会員である。

### 【森の元気！お助け隊】

森は地球の'宝' 県土の森林・里山を守り保護するため、隊員一同懸命に除伐・間伐などを通じ地域の活性化に努力している。国・県の施策はもとより個人の持ち場で間伐・除伐等を望む方々にも呼応し奮闘中。



写真出典：こうち山の日ボランティアネットワーク事務局(高知県山林協会内)

#### ～山の保全を考える日～

#### 物部川源流部の森の現状を知ろう！！

主催：物部川21世紀の森と水の会  
協力：三嶺の森をまもるみんなの会、高知中部森林管理署



左の写真は、2003(平成15年)、右の写真は、2014(平成26年)撮影。2枚とも同じ場所です。

国有林さおりが原周辺は、子どもから大人まで、植生保護柵等を設置し、その後の管理をするなど、シカ被害によって失われた豊かな森の再生を願った取り組みが展開されているところだ。

今回の活動は、現地に出向き、これらの成果と変わらぬ危機的状況を把握し、物部川流域にくらす人として、森・川・里・海のつながりや自然環境保全の大切さをもう一度しっかり考え直すきっかけにしてほしいと願って実施するものです。

写真のように森の中はさびしい状態です。当日は現状を観察した後、少し移動して新たな植樹園を実施したいと考えています。

会員並びに関係者の皆様、非日常の現実を再認識しに行きませんか。

開催日時：令和2年9月27日(日) ◇◇◇ 募集定員：25名程度 ◇◇◇

活動場所：香美市物部町国有林さおりが原  
集合場所：香美市土佐山田町神ノ木428-2 山田荘防務土地改良区駐車場(上流の方では中部森林管理署)

集合後自家車で林道終点まで行き、そこから道具や必要資材を担いで現場へ向かいます。  
時間割：7時半集合・受付～車移動・トイレ休憩～9時20分林道終点着～開会、班分け、道具・資材等確認～9時50分登山開始～現状把握(豊かな頃と今、植生保護柵の効果)～10時40分現場着・休憩～活動内容説明・植樹園活動～12時昼食・植生保護柵内観察～13時植樹園活動～15時作業終了・資材整理・点呼・下山開始～15時45分乗車・車移動～17時半山田荘防務土地改良区着・閉会・解散

持ち物・服装ほか  
・濡りにくい靴・長袖長ズボン必須。持ち物はお弁当・飲み物・タオル・着替え等です。  
資材・必要道具、道具類、ヘルメット、手袋などはこちらで構えます。  
申し込み・お問い合わせ 令和2年9月25日(金)まで下記までお申し込み下さい。  
(担当:常石) ☎: 090-4784-5707 メール: mori\_kawa\_tune@yahoo.co.jp  
この活動は、令和2年度物部川環境保全活動助成金を活用しています。

#### どう守る三嶺・剣山系の森と水と土

—シカ食害と自然の再生を考える・シンポジウム(13)—

【趣旨】三嶺・剣山系の自然が激しいシカ食害を受けて15年余、「みんなの会」設立後、市民と行政、大学などが連携・協働を深め、取り組んで12年余が経ちました。以来、冬季には三嶺山域での被害や対策、一部石鏡山系を含む調査の報告によって共通認識を深めるとともに、全国各地の事例を知り、見識を高めるためのシンポジウムを開催してまいりました。

今回は、前迫ゆり先生に基調講演をお願いし、最新の全国的調査に基づく各地の植生被害の実態と、長く調査フィールドとされてこられた世界遺産「春日山原始林」と天然記念物「食良のシカ」に関わる文化、生態系、そしてシカ被害の効果と課題などのお話をさせていただきます。



林床の草や稚樹、落ち葉を食むシカ

【日時】2020年1月25日(土) 13時15分～16時50分

【場所】香美市立中央公民館(香美市土佐山田町宝町2-1-7、国道195沿い)

【入場料】無料 どなたでも気軽にご参加ください(駐車場有り)

【第一部 基調講演】13時15分～14時45分

#### 「シカは日本の自然をどう変えたのか」

—2019 植生全国調査と春日山原始林の変遷からみえてきたこと—

講師：前迫ゆり(大阪産業大学大学院人間環境学専攻教授)  
著書：「世界遺産春日山原始林—照葉樹林とシカをめぐる生態と文化」(編者、ナカニシヤ出版、2013年)、「シカの脅威と森の未来—シカ糧による植生保全の有効性と限界」(編、文一総合出版、2015年)

【第二部 三嶺山域等での動向】14時50分～16時50分(含む質疑)

1. 三嶺の森概況報告 みんなの会 押岡茂紀
2. シカは何を食べているか—糞の分析から みんなの会 比嘉基紀
3. 四国山地の国指定鳥獣保護区における二ホンシカ対策について 環境省 四国事務所 濱口修次
4. 三嶺地域及び石鏡山周辺地域におけるシカ被害対策について 四国森林管理局 橋口勝一
5. 三嶺山域における香美市の「管理捕獲」状況 香美市農林課 森山和馬

【主催】三嶺の森をまもるみんなの会 問い合わせ先(依光 0887-96-2366、坂本 088-850-0102)  
【共催】林野庁四国森林管理局、環境省中国四国地方環境事務所、高知県、香美市、香南市、南国市

#### 三嶺の森をまもるみんなの会

#### 秋のボランティア活動参加者募集

シカの食害によって大きなダメージを受けた三嶺の森ですが、シカ捕獲活動の効果は徐々に表れ、場所によっては植生の回復の兆しが感じられるようになりそうです。

しかしながら、今回活動を行うみやびの丘周辺は捕獲活動の空白地域になっていて、依然としてシカの個体数が多く、ササが衰退して裸地化が進行したり、シカの嫌いな植物のみが繁茂するといった状態が続いています。

今回のボランティア活動は、みやびの丘でササ原の再生を目指して、防鹿柵の設置、土砂流出防止マットの設置を行います。

多くの皆さんの参加をお願いいたします。

■日時：2020年10月10日(土曜日) 雨天の場合は11日(日曜日)に延期

■募集人数：60名(1時間ほど山歩きのできる方)

■当日日程

- 【集合場所A 高知市発】 6:20 四国森林管理局 集合・受付 (6:30出発)
- 【集合場所B 南国市発】 6:40 南国市役所集合・受付 (6:50出発)
- 【集合場所C 香南市発】 6:40 香南市役所集合・受付 (6:50出発)
- 【集合場所D 土佐山田町発】 6:50集合・受付 (7:00出発)
- 【集合場所E 物部山崎山崎公園】 7:30集合 (7:40出発)
- 8:50 登山口駐車場集合。駐車場にて、開会式 ※開会式会場は白嶺山登山口駐車場です
- 9:30 登山口から出発 → 丘ごとに活動開始
- みやびの丘頂上周辺で防鹿柵、土砂流出防止マットの設置
- 15:50 登山口集合 16:00 登山口発 17:00 大橋着
- 17:40 香南市・南国市着 18:30 四国森林管理局着

■持ってくるもの(風呂、飲み物、軍手、タオル、登山のできる靴か地下足袋、帽子、長袖シャツ ※必ずマスクを備用して参加ください)

■申込方法：①氏名、住所、電話番号(Email)、年齢 ②参加経路 ③乗車場所(A・B・C・D・E) ④延期になった場合の参加の可否を明記のうえ下記までお申込み下さい。  
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、個人情報保護所等の公的機関に提供する場合があります。ご了承ください。

■申し込み期限 9月30日(水曜日) ※募集定員になり次第締め切りさせていただきます。

■主 催：三嶺の森をまもるみんなの会、高知中部森林管理署

■共 催：高知県・香美市・香南市・南国市(申請中)

問合せ・参加申し込み先

三嶺の森をまもるみんなの会 事務局 坂本 彰  
TEL & FAX 088-850-0102 Email sanrei\_mori@yahoo.co.jp  
三嶺の森をまもるみんなの会代表 依光良三  
TEL 0887-56-2366 Email yorimitoryo@yahoo.co.jp

令和2年度緑の募金公募事業 この事業は緑の募金による助成を受けて実施しています

# NPOと連携した森林保全

- 面積の約84%を森林に覆われている高知県では、森林保全のボランティア団体が数多く活動している。
- 物部川の濁水防止（清流保全）の観点から、森林の保全活動を推進するため、県内の森林保全ボランティアNPO団体等との協働により、イベント開催や保全活動の推進を図る。

## 【こうち山の日ボランティアネットワーク】

- こうち山の日ボランティアネットワークは、「こうち山の日」の制定趣旨に賛同する森林保全ボランティア団体による会員制のネットワーク組織。
- ボランティア団体間の交流や連携を促進し、県民参加の森づくりを推進するため会員団体の輪を広げるとともに、森林ボランティアに関する情報を発信し、森づくりに対する理解や関心につなげる活動を行っている。

森・ヒト・こうち応援ネット  
こうち山の日・県民参加支援公式サイト

こうち山の日とは 森林ボランティアとは 初めての森林活動 Q&A ボランティア団体 イベント検索 活動・イベント情報

森を笑顔にするチカラ。

新着情報 山を楽しむホットな話題、口コミ情報はこちらから！

お知らせ スキルアップ情報 & 事務局だより

こうち山の日推進事業のお知らせ  
2020.08.14更新

森林環境保全基金への寄附をいただきました  
2020.08.05更新

第17回木の文化賞受賞（令和元年度）  
2020.08.05更新

ネイチャーゲームリーダー養成講座  
2019.10.09更新

Twitter 公式アカウント @morihitojp  
フォローして最新情報をゲットしよう

助成制度・補助金情報

サイトポリシー | サイトのご利用にあたって

会員専用入口

イベント告知版 自然が呼んでいる！山へ行こう！森で楽しもう！

森林ボランティアのことなどお気軽にご相談ください  
こうち山の日ボランティアネットワーク

## 【高知県の森林保全ボランティア団体】

- 高知県には30団体（平成28年3月末現在）の森林保全ボランティア団体が登録され、県内各地域で活動を展開している。

高知県に登録されている森林保全ボランティア団体  
平成28年3月末現在

| 西部                     | 中部                     | 東部                  | その他                  |
|------------------------|------------------------|---------------------|----------------------|
| 1 サンゴと森の救護隊（土佐清水市）     | 14 四国森林サークル（高知市）       | 24 ちとやま森林隊（本山町）     | A 両吉ヶ峰森林公園（香美市）      |
| 2 グリーン・サマミにしとき（四万十市）   | 15 森の応援団・さんりん倶楽部（高知市）  | 25 によど川森林放浪隊（いの町）   | B 森林研習センター備前交流館（香美市） |
| 3 しまんとグリーンボランティア（四万十市） | 16 みさと森林お助け倶楽部（高知市）    | 26 NPO土佐の森・救護隊（いの町） |                      |
| 4 道山会（四万十市）            | 17 パーチャル本川村森林隊（高知市）    | 27 清流森林放浪隊（いの町）     |                      |
| 5 シマントモリモリ隊（四万十市）      | 18 こうち森林放浪隊（高知市）       | 28 によど川本川（仁淀川町）     |                      |
| 6 西土佐やまもりず（四万十市）       | 19 チェーンソーをこまなく使う会（高知市） | 29 木の駅ひだか（白鳥村）      |                      |
| 7 ゆずはら森林放浪隊（幡豆町）       | 20 ボランティアサークル紅の森（高知市）  | 30 馬路村森林放浪隊（馬路村）    |                      |
| 8 あかいこの会（津野町）          | 21 コエマツ森林部（南國市）        |                     |                      |
| 9 NPO新藤森林保護隊（四万十町）     | 22 森の元気！お助け隊（香美市）      |                     |                      |
| 10 四万十樹聖（四万十町）         | 23 汗流山麓の会（本山町）         |                     |                      |
| 11 NPO瀧川里山を守る会（四万十町）   |                        |                     |                      |
| 12 NPO四万十次世代の会（四万十町）   |                        |                     |                      |
| 13 みつけ森林倶楽部（四万十町）      |                        |                     |                      |

## 【物部川流域の森林保全ボランティア団体】

- 物部川流域の森林保全ボランティア団体としては、「森の元気！お助け隊」が活動を行っている。（香美市）

### 団体プロフィール

|          |                                |  |
|----------|--------------------------------|--|
| 発足年月日    | 平成20年8月10日                     | ①国・県の施策への参画：森林・山村多面的機能発揮対策交付金・こうち山の日推進事業 大径木の伐倒講習の計画実施<br>②情報交流館リーダー養成講座「森づくりコース」の全般指導<br>③「アジロ自然の森」各種イベントへの実働部隊として助力<br>④個人の持ち山などの竹の除伐や間伐<br>⑤小規模林業推進協議会のメンバーとして諸準備中。 |
| 代表名      | 代表 川本 清二                       |  |
| 活動年数     | 7年                             |  |
| 会員数      | 個人27名                          |  |
| 参加人数（年間） | 約500人                          |  |
| 活動日数（年間） | 100日                           |  |
| 活動エリア    | 物部川流域主体に香美市・南国市・香南市・高知市 時に四万十町 |  |



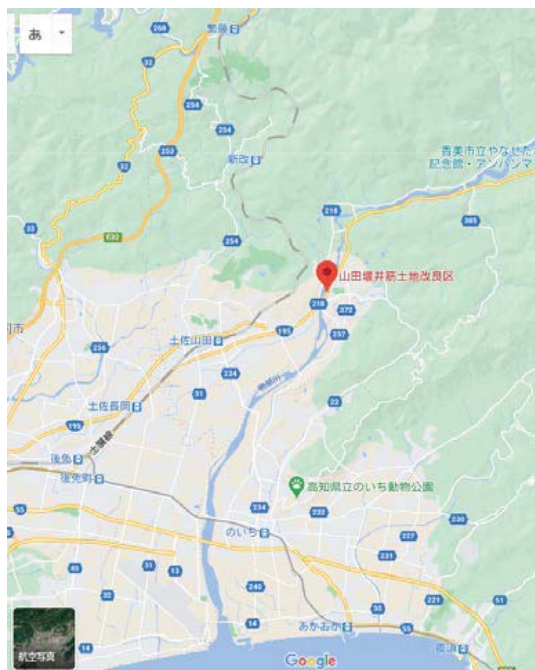
# 市民(上下流交流)

- 農林水産省の「疏水百選」に選ばれている山田堰井筋の改良区の農家が、「いつもきれいな水をありがとう」という感謝の意を込めて、物部川の水源地の住民に「感謝米」を寄贈した。

【山田堰井筋改良区】

【物部川漁業協同組合】

※著作権の関係で非公表



出典：Google map

- ・ 疏水が縦断する香長平野は、かつては「年にお米が二度とれる」二期作が盛んで、今でもお米の収穫が全国的にも早い水田地域。
- ・ 水田開発は、今からおよそ360年前、土佐藩の執政「野中兼山」が25年の歳月をかけて造った山田堰や舟入川などの農業用水路の偉業によるもの。

(令和2年8月27日(木) 高知新聞20面)

## 【なでしこの活動(山田堰井筋改良区)】

- ・ 地域貢献を通じて、農村・農業の活性化に寄与するために、土地改良区内に“女性部：なでしこ”を組織(土地改良区組合員家族が中心)。
- ・ それまでの行事にとらわれず、行事への貢献や新たな提案を求めることにしている。舟入川ウォーキング、地元食材を使用した昼食のメニューづくりから調理、用水路の川干のときに実施された地元小学校の校外学習“生き物調査”、水路の役割や歴史について講師、水源涵養林を非農家との交流の場とするための植林を含めた整備などを行っている。

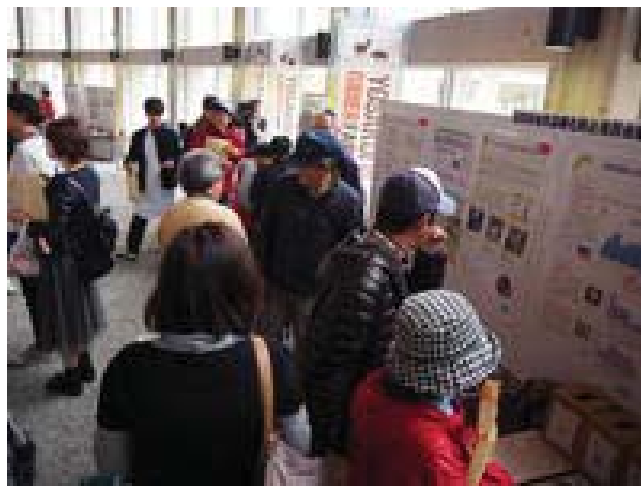
※著作権の関係で非公表

(令和2年10月28日(水) 高知新聞20面)

- 高知工科大学では、物部川に感謝する日を設定してイベントを開催したり、森林保全活動を実施している。

## 【物部川に感謝する日 ～つながちゅうがで物部川～】

高知工科大学が開催するイベント。本イベントは物部川によって様々な恩恵を受けていることに対し、改めてそのことの有り難さや尊さを共有するとともに、現在、物部川が抱える環境問題に目を向け、明日の物部川を考えていくことを目的としている。



## 【物部川共生の森（高知工科大学後援会）】

出典：高知県

高知工科大学・高知工科大学後援会、物部森林組合、香美市、高知県による「高知工科大学－物部川共生の森 2018」を開催。塩の道ウォーキングと間伐体験を実施。

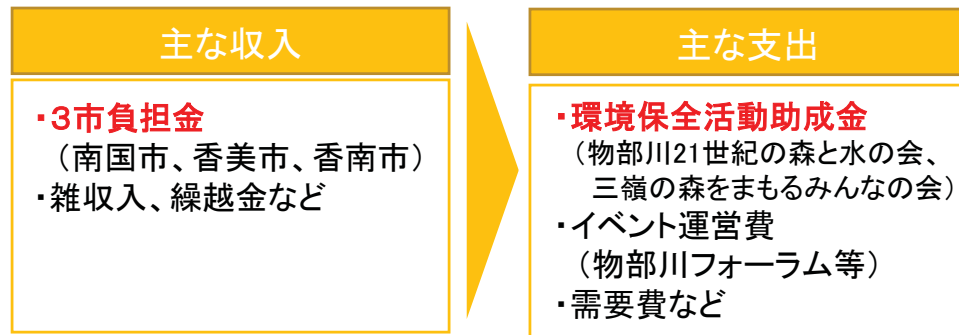


出典：高知工科大学

# 活動資金


- 物部川流域ふるさと交流推進協議会 環境保全活動助成金
- 高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金
- 国土緑化推進機構 「緑の募金」公募事業

## 【物部川流域ふるさと交流推進協議会 環境保全活動助成金】



## 【国土緑化推進機構 「緑の募金」公募事業】

- ・国内又は海外で行う森林整備及び緑化推進活動により森林づくり活動の新たな領域の開拓を期待するとともに、事業内容を特定した事業を募集。
- ・「国民参加の森林づくり」運動の継続的・自立的な担い手の育成を目指したモデル事業、都市におけるボランティア団体等が山村地域の自治体・住民と協働で企画・実施する森林整備・交流を推進する事業を募集。
- ・未来の子どもたちに豊かな国土を引き継ぐために、小・中学生の「森の学び」を支援するとともに、森林環境教育のフィールドとしての地域のシンボルとなる森づくりの取組を進める事業を、都道府県緑化推進委員会(以下「都道府県緑推」という。)の推薦に基づき、募集。

出典：(公社)国土緑化推進機構  緑の募金

## 【高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金 (高知県環境共生課)】

- ・公益法人等、NPO及び任意団体等が、環境の保全と創造に関する地域の課題を解決するために実施する事業を総合的に支援する補助事業。
- ・具体的には、高知県が平成28年4月に策定しました「高知県環境基本計画第四次計画」の目指す3つの社会づくり(低炭素社会づくり、循環型社会づくり、自然共生社会づくり)の方向性に沿った5つの分野
  - ①地球温暖化への対策
  - ②循環型社会への取組(3Rの推進等)
  - ③自然環境を守る取組
  - ④環境ビジネスの振興
  - ⑤環境を守り育てる人材育成に該当するハード事業及びソフト事業であって、かつ、県の環境政策と連携した取組を県内で行う事業が対象。

令和2年度 高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金 採択事業一覧 (令和2年9月15日現在)

| 番号 | 申請者                      | 事業名                  | 事業概要(要約)  |
|----|--------------------------|----------------------|---|
| 1  | 特定非営利活動法人 夢創房空戸迎鯨の社      | いさな海ッ子育成プロジェクトII     | 磯辺での体験活動を通じて、子どもたちへの環境教育を促進する。さらに昨年から継続して生態調査を行うことにより海岸に生存する植物、海生生物の実態を明らかにし、ガイドブックのさらなる充実を図り、自然体験活動、環境保全活動に役立てていく。 |
| 2  | 特定非営利活動法人 仁淀川お宝探偵団       | 仁淀川をいっばい感じよう!        | 生徒たちへの川辺での体験活動、座学での川ゴミ、海ゴミ講座を通じて環境教育を促進する。さらに川遊びにおいて基本的な知識を習得し、水難事故の防止を目指す。   |
| 3  | 横倉山自然の森博物館友の会『フォレスト・クラブ』 | 廃校校舎を利用した環境学習活動と体制整備 | 地域において、自然の歴史の証拠となる標本を作製・整理・保管できる人材を養成する。その活動を展開するために廃校を利用し、標本作製講座の開催や、作製した標本を保管、研究者に利用してもらう等の体制を整備する。               |
| 計  |                          | 3件                   |   |

# 活動拠点 高知県立森林研修センター(情報交流館)

- 情報交流館は、総合的な学習施設として1999年4月にオープン。森林・環境教育の場として、様々な活動を展開。
- ボランティアの仲間が集い組織した情報交流館ネットワークが運営しており、身近な憩いの場、環境学習の拠点、情報交換・交流の場として活用されている。

## 【高知県立森林研修センター 全景】



出典：高知県立森林研修センター



出典：Google map

## 【森林ボランティアリーダー養成講座】

### 森とヒトをつなぐ人

## 森林ボランティアリーダー養成講座

森との関わり方は十人十色！  
森とヒトをつなぐ体験講座に参加しませんか？

- 自然や森林に興味がある方！
- ボランティア活動してみたい方！
- 体験活動を通して色々な方と交流したい方！

**受講資格**

- ・18歳以上の方
- ・講座によっては全ての日程に参加できる方に限らせていただきます

※定員になり次第締め切らせていただきます  
※講座の内容は都合により変更する場合がございます  
予めご了承ください

## 【イベント情報（9月を例示）】

|  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| <p><b>8月</b></p> <p><b>おうちで木工</b></p> <p>申し込み受付：7/10(金)～8/10日(月)<br/>受け渡し場所：情報交流館<br/>受け渡し開始：お申込み1週間以降<br/>全6種類<br/>※詳しくは裏面をご覧ください。</p>                          | <p><b>9月</b></p> <p><b>自然を楽しむ草木染め</b></p> <p>開催日時：9/5(土) 9:00～15:00<br/>参加料：500円/人<br/>定員：15人<br/>対象：小学生以上<br/>持ち物：重手・飲み物 帽子・昼食等<br/>※申込開始：8/2(日)～</p>  | <p><b>10月</b></p> <p><b>竹を切って使って竹のジャングルジム</b></p> <p>開催日時：10/24(土) 10:00～16:00<br/>参加料：無料<br/>定員：15名<br/>対象：小学3年生以上<br/>持ち物：帽子・水筒 昼食等<br/>※申込開始：9/6(日)～</p> |   |
| <p><b>12月</b></p> <p><b>クリスマスリース作り</b></p> <p>開催日時：12/13(日)<br/>①9:30～12:00<br/>②14:00～16:30<br/>参加料：500円/人<br/>定員：各30名<br/>持ち物：重手・持って帰る袋<br/>※申込開始：11/1(日)～</p> | <p><b>1月</b></p> <p><b>きのこの駒打ち&amp;きのこを味わう体験</b></p> <p>開催日時：1/24(日) 10:00～13:00<br/>参加料：1家族1,000円<br/>定員：30名<br/>持ち物：マイお箸 マイお椀他<br/>※申込開始：1/10(日)～</p> | <p><b>2月</b></p> <p><b>間伐材で生き物をつくろう！</b></p> <p>開催日時：2/21(日) 10:00～12:00<br/>参加料：500円/人<br/>定員：15名<br/>持ち物：作品を持ち帰る袋<br/>※申込開始日：1/10(日)～</p>                 | <p><b>3月</b></p> <p><b>春の里山めぐり&amp;春の草回りづくり</b></p> <p>開催日時：3/21(日) 13:00～16:00<br/>参加料：300円/人<br/>定員：20名<br/>持ち物：帽子・水筒<br/>※申込開始日2/7(日)～</p> |

出典：高知県立森林研修センター

◆開講講座一覧◆ 各講座の詳細なプログラムは、ホームページをご覧ください。

開講講座 (9月～3月)

|  |   |
|--|---|
| <p><b>竹細工講座</b> 9月全4回</p> <p>◆竹細工職人直伝！竹の伐採から始める竹かご作り習得した技術を伝える人を目指します</p> <p>開講日時：9月の第1～第4金曜日 9:00～16:00<br/>受講料：4,000円 定員：8名</p> <p>※こちらの講座は全ての日程への参加が必要です</p>  | <p><b>里山体験講座</b> 12月～全3回</p> <p>◆炭作り、七輪での火おこし、きのこの駒打ちなど里山の暮らしを体験する講座です</p> <p>開講日時：12月～2月の第2土曜日 9:00～16:00<br/>受講料：1,000円 定員：10名</p> <p>※こちらの講座は全ての日程への参加が必要です</p>  |
| <p><b>チェーンソー体験講座</b> 9月～3月 単発</p> <p>◆ちょっと気軽にチェーンソーに親しもう！基本的な知識と扱い方を学び、チェーンソーを使ってスウェーデンソーチヤ薪作りを体験します</p> <p>開講日時：9月～3月の第2日曜日 9:00～16:00<br/>受講料：各回1,000円 定員：10名<br/>※全て1回ごとの講座になっています。受講料をお支払い頂ければ複数回の受講も可能です<br/>※本講座は特別教育に該当しません</p> | <p><b>グリーンウッドワーク講座</b> 1月全4回</p> <p>◆グリーンウッドワークの手法を学ぶ生きた木の香りを感しながら木工を楽しもう</p> <p>開講日時：1月第1～第4の水曜日 9:00～16:00<br/>受講料：4,000円 定員：8名</p> <p>※こちらの講座は全ての日程への参加が必要です</p> |
| <p><b>木と暮らしのモノづくり講座</b> 10月 単発</p> <p>◆木工初心者向けの講座です。簡単な木工製作で暮らしに木を取り入れよう。カッティングボードを作ります</p> <p>開講日時：10月31日(土) 10:00～15:00<br/>受講料：1,000円 定員：8名</p>   | <p><b>竹ひごでコースターを作ろう</b> 2月 単発</p> <p>◆竹細工を身近に感じてもらう講座です。竹ひごを編んでコースターを作ります</p> <p>開講日時：2月27日(土) 9:00～12:00<br/>受講料：1,000円 定員：8名</p>                                  |
| <p><b>竹を使った森の遊び場づくり</b> 10月全2回</p> <p>◆ブランコなどの遊具づくりを竹の伐採から行います。ボランティアとしてお手伝い頂ながら、竹の遊具づくりが学べます</p> <p>開講日時：10/10(土)、10/24(土) 9:00～16:00<br/>受講料：無料 定員：10名</p> <p>※こちらの講座は全ての日程への参加が必要です</p>   | <p><b>木のスプーンづくり</b> 3月 単発</p> <p>◆グリーンウッドワークを体験する講座です。世界にひとつだけの木のスプーンを作ろう</p> <p>開講日時：3月27日(土) 9:00～16:00<br/>受講料：1,000円 定員：12名</p>                                 |

**【お問い合わせ/申込先】**  
**高知県立森林研修センター 情報交流館**  
 TEL: 0887-52-0087 / FAX: 0887-52-0097  
 ・住所：〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80番地  
 ・WEB: <https://www.k-kouryu.net/>  
※この事業の一部は、緑と水の森林ファンド事業を活用して実施しています

左図出典：  
高知県立森林研修センター

# 【全国事例】中山間地域等直接支払制度

- 集落等を単位とする取決め(協定)を締結し、これに従って5年間以上農業生産活動等を継続する農業者等に対して、単位面積当たり一定額を交付する仕組み。単価は、中山間地域等と平地との生産条件格差の範囲内で設定。

## 交付要件

### 1. 制度の対象となる地域及び農用地

地域振興立法で指定された地域において、傾斜がある等の基準を満たす農用地

#### (1) 対象地域

- ① 「特定農山村法」「山村振興法」「過疎地域自立促進特別措置法」「半島振興法」「離島振興法」「沖縄振興特別措置法」「奄美群島振興開発特別措置法」「小笠原諸島振興開発特別措置法」等によって指定された地域
- ② ①に準じて、都道府県知事が特に定めた基準を満たす地域

#### (2) 対象農用地

- ① 急傾斜地 (田: 1/20以上、畑・草地・採草放牧地: 15°以上)
- ② 緩傾斜地 (田: 1/100以上1/20未満、畑・草地・採草放牧地: 8°以上15°未満)
- ③ 小区画・不整形な田
- ④ 高齢化率・耕作放棄率の高い集落にある農用地
- ⑤ 積算気温が低く、草地比率の高い草地
- ⑥ ①~⑤の基準に準じて、都道府県知事が定める基準に該当する農用地

### 2. 対象者

集落等を単位とする協定を締結し、5年間以上農業生産活動等を継続する農業者等

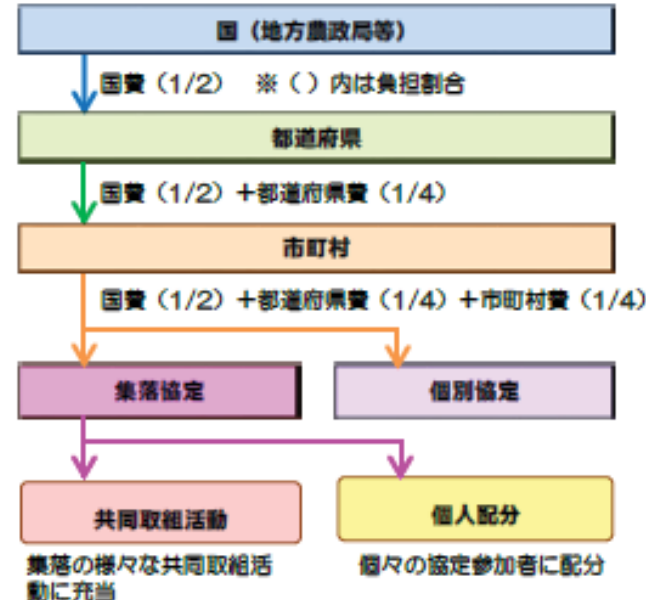
### 3. 交付金の使途

協定参加者の話し合いにより、地域の実情に応じた幅広い使途に活用することが可能

## 交付単価

| 地目    | 区分              | 交付単価 (円/10a) |
|-------|-----------------|--------------|
| 田     | 急傾斜 (1/20~)     | 21,000       |
|       | 緩傾斜 (1/100~)    | 8,000        |
| 畑     | 急傾斜 (15° ~)     | 11,500       |
|       | 緩傾斜 (8° ~)      | 3,500        |
| 草地    | 急傾斜 (15° ~)     | 10,500       |
|       | 緩傾斜 (8° ~)      | 3,000        |
|       | 草地比率の高い草地 (寒冷地) | 1,500        |
| 採草放牧地 | 急傾斜 (15° ~)     | 1,000        |
|       | 緩傾斜 (8° ~)      | 300          |

## 交付金交付の流れ



# 【全国事例】棚田地域の活性化(棚田地域振興法)

- ボランティアと行政の支援を受け、近隣地区組織がオーナーを指導することで景観を保全している。

## 基本情報

- 所在地：石川県輪島市白米町（輪島市街から車で15分）
- 枚数：1,004枚（畑を含む）
- 耕作面積：約4ha（田1.8ha+畦2.2ha）
- 耕作率：約98%
- 標高範囲：4m～60m
- 平均勾配：1/4
- 法面の構造：土羽
- 開発起源：16世紀以前
- 水源：野田川
- 保全団体：(公財)白米千枚田景勝保存協議会、千枚田景勝保存会、白米千枚田愛耕会
- 棚田オーナー制：165組（H19～）
- 選定：棚田百選(H11)、国指定文化財名勝(H13)、世界農業遺産(H23)



## 地区の特徴、取組効果

- 地元農家の高齢化・後継者不足により営農維持が困難となった田の再生活動が、ボランティアや近隣地区（南志見地区）の住民により徐々に拡大。
- オーナー制度や各種イベントを通じて交流人口を増やし、現在は世界農業遺産に認定された能登の里山里海を代表する景観として毎年50万人以上の観光客が棚田を訪れるまでになった。耕作イベントや隣接する道の駅での営業を通じて棚田が地域活性化の拠点となっており、営農活動が景観保全に果たす役割とその重要性を伝えている。

## 棚田保全をめぐる関係図

